

最近のMaPSの業況 (2022年度)

The Money and Pensions Service (MaPS)
・ 人員約500名
・ 予算規模 約330億円

金融福祉の向上：

「ファイナンシャル・ウェルビーイングの実現に向けた国家戦略 2020-2030」に沿って、多様なセクターの組織と協力

金融危機にある人々の支援：

債務相談サービスの提供に関して、相談者への助成金から契約への移行

お金の管理の支援：

ウェブサイトのツールやコンテンツを6万人/日、利用

年金や将来資金に関する支援：

確定拠出年金への個別相談事業を強化へ

パートナーと協力して金融福祉を改善：

161のプログラムパートナーや6,000人以上のフロントラインの専門家と連携

※MaPSの2023年3月期報告書より作成

教育推進機能における 講義用コンテンツ整備

学校、企業、一般向けで階層が細分化されて、其々の階層向けに講義資料を整備へ

テーマ別詳細コンテンツ(案)

社会保障制度概要	生命保険
公的医療保険	損害保険
公的年金	金融トラブル(学生向け)
公的介護保険	金融トラブル(社会人向け)
資産運用	消費者教育
NISA	退職後のライフプラン
私的年金 (iDeCo、企業型DC等)	終活 (人生の終わりに向けた取り組み)
SDGs・ESG投資	成年後見制度
ローン・クレジット	相続・贈与
キャッシュレス	遺言/エンディングノート